

2016年度以降のカリキュラム適用者

『リベラルアーツ学群専攻プログラム履修モデル集』について

リベラルアーツ学群では、2年次春学期から、専門科目の履修が本格的に始まります。この冊子は、みなさんが専門科目の履修を行っていくためのガイドとして編集したものです。

この冊子は、各専攻プログラムの「履修の手引き」と「履修モデル」から構成されています。

●履修の手引き

- ・「履修の手引き」には、各専攻プログラムから履修のしかたについてのメッセージが載せられています。ある程度自分の志望する専攻プログラムが絞れている人は、それらのメッセージを参考にして履修を行って下さい。
- ・とくに、専攻プログラムのカリキュラム構成が「積み上げ型」か「自由履修型」かで、1・2年次の望ましい履修のあり方が違ってきますので、その点を注意するようにして下さい。

●履修モデル

- ・「履修モデル」とは、各専攻プログラムの科目をどのように履修していったらよいかを、例として示したものです。各専攻プログラムを修了するためには32～36単位の科目を修得することが必要ですが、どの専攻プログラムも、それをほかに上回る数の科目を準備しており、みなさんが、その専門分野の中でさらにテーマを絞った履修ができるようになっています。「履修モデル」とは、そうしたモデル・カリキュラムの例を示したものです。
- ・各専攻プログラムの「履修モデル」ページには、その専攻プログラムの全科目をカテゴリーとレベルに応じて分類表示したマトリックスを記載しています。その中で「◎」のついている科目はメジャーの必修科目（教職モデルの場合は、教科に関する科目の必修科目）です。また、「○」のついている科目は、その履修モデルに該当する推奨科目です。
- ・また、「その他の推奨科目」には、その専攻プログラム科目以外のお勧めの科目を記載してあります。
- ・リベラルアーツ学群には、33の専攻プログラム、およびマイナープログラムがありますが、この冊子には、各専攻プログラムから提示された「履修モデル」が掲載されています。自分の関心ある専攻プログラムの「履修モデル」をよく読んで、科目履修の参考にして下さい。

この『履修モデル集』は、みなさんが自分の学習計画を立てる際の目安として作成したものであり、このように履修することを義務付けているわけではまったくありません。むしろ私たちは、みなさんが、Independent Learnerとして、自分の関心と視点に立って、独自の「履修モデル」を作成することを期待しています。

リベラルアーツ学群の科目編成はきわめて自由であり、内容を絞る、いろいろな分野を組み合わせる、その専門分野のさわりを学ぶ、など、さまざまな組み立て方が可能です。ぜひみなさんも、独自のテーマ性をもって自分の学習に取り組んでいって下さい。そして、「履修モデル」を通じたリベラルアーツ学群ならではの新しい学びの世界を、ともに切り開いて行きましょう。

リベラルアーツ学群教員一同

メディア（ジャーナリズム）専攻プログラム

履修のしかた

メディアのプログラムは、「導入」「検証」「演習」と、次第に専門性を高めていく方式を採用している。このため、計画的に順を追って学習するようにしてほしい。

- 1年次に履修しておいた方がいい科目
必修基礎科目である「ジャーナリストへの道」「メディアーきのう 今日 明日ー」を優先して履修し、余裕があれば選択必修となる「新聞の世界」など4科目からなる「世界シリーズ」も履修すること。
- 2年次に履修しておいた方がいい科目
選択必修の2単位科目「〇〇の世界」や「〇〇を読む」、「日本のジャーナリズム」「アメリカのジャーナリズム」などを中心に履修するのが望ましい。
- なお、「マスコミ特訓講座」の履修希望者は、「文章表現Ⅱ」を先修することが条件なので、注意すること。

他の専攻プログラムとの関係

- 他の専攻プログラムで履修を推奨する科目
ジャーナリズムの歴史や考え方を理解する上で「日本国憲法」を、また、映像系メディアの専攻を希望する学生は、「マルチメディア表現Ⅰ」を2年次終了までに修得しておくことが望ましい。

留学・教職その他

特になし

学生へのメッセージ

担当教員は、マスコミ業界をはじめ、現場を知る経験者を中心に、構成されている。このため、単なる概論ではなく実体験に基づいた「現場の様子」がわかる授業に取り組んでいる。

メディア科目の多くは、歴史上の出来事や日々のニュースを教材として扱う。このため、本プログラムを履修する学生は、新聞を毎日読む習慣を持つようにしてほしい。特に、将来マスコミ業界をめざす学生には、必須条件でもある。

メディア(ジャーナリズム) 専攻プログラム

1 活字メディア 履修モデル

本履修モデルは、新聞や出版といった「活字メディア」の歴史や動向、社会的な影響力や役割を講義形式の授業で学ぶだけではなく、読んだり書いたり調べたり、「ジャーナリスト」としての素養を身につけることもできます。
必修の「メディアーきのう 今日 明日ー」「ジャーナリストへの道」を導入講座と位置づけ、この専攻プログラムを履修するにあたっての基礎的な知識を身につけます。「新聞の世界」「出版の世界」「新聞社説を読む」「地方紙を読む」などの授業では、実際に新聞社で活躍している現役記者に話してもらい企画もあります。

メディア(ジャーナリズム)専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
導入	◎	MJS1000L	メディアーきのう 今日 明日ー	2		MJS2020L	テレビ・放送の世界	2								
	◎	MJS1001L	ジャーナリストへの道	2	○	MJS2010L	新聞の世界	2								
		COM1000L	現代コミュニケーション理論	4	○	MJS2030L	出版の世界	2								
		IST1180L	情報と社会	2		MJS2050L	広告の世界	2								
		LAW1020L	日本国憲法	2		IST2471L	マルチメディア表現 I	4								
検証		COM1130L	集団コミュニケーション	2		MJS2250L	広告コピーを読む	2	○	MJS3210L	新聞社説を読む	2				
					○	MJS2230L	出版ジャーナリズム	2	○	MJS3211L	地方紙を読む	2				
					○	MJS2460L	スポーツジャーナリズム	2	○	MJS3280L	英字紙を読む	2				
					○	MJS2200L	日本のジャーナリズム	2		SOC3130L	現代社会研究	4				
					○	MJS2201L	アメリカのジャーナリズム	2		LIT3334L	中国のマスコミ	4				
						MJS2270L	若者とメディア	2		MJS347*L	現代メディア研究	2				
						POL2150L	現代日本の政治	4		SOC3350L	環境社会学	4				
						SOC2021L	社会調査法	4								
演習						ELS2371L	アメリカ文化	4								
									○	MJS3470L	メディアと人権	4				
									○	MJS3471L	環境とメディア	4				
										MJS3472L	女性とメディア	4				
										MJS3473L	子供とメディア	4				
									○	MJS3460L	スポーツにんげん学	4				
									MJS3490L	雑誌をつくる(デジタル編集実践講座)	4					
									MJS349*L	マスコミ特別講座	2					

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・専攻演習 I (2)
- ・専攻演習 II (2)
- ・卒業論文(4)

メディア(ジャーナリズム)専攻プログラム

2 映像メディア 履修モデル

本履修モデルは、テレビや広告といった「映像メディア」の歴史や動向、社会的な影響力や役割を講義形式の授業で学ぶだけではなく、読んだり書いたり創ったり、「広告マン」や「ジャーナリスト」としての素養を身につけることもできます。
 必修の「メディアーきのう 今日 明日ー」「ジャーナリストへの道」を導入講座と位置づけ、この専攻プログラムを履修するにあたっての基礎的な知識を身につけます。
 「テレビ・放送の世界」「広告の世界」「広告コピーを読む」などの授業では、実際にテレビ局や広告会社で活躍している現役社員などに話してもらった企画もあります。

メディア(ジャーナリズム)専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000				
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	
導入	◎	MJS1000L	メディアーきのう 今日 明日ー	2	○	MJS2020L	テレビ・放送の世界	2									
	◎	MJS1001L	ジャーナリストへの道	2		MJS2010L	新聞の世界	2									
		COM1000L	現代コミュニケーション理論	4	○	MJS2030L	出版の世界	2									
		IST1180L	情報と社会	2	○	MJS2050L	広告の世界	2									
		LAW1020L	日本国憲法	2	○	IST2471L	マルチメディア表現Ⅰ	4									
検証		COM1130L	集団コミュニケーション	2	○	MJS2250L	広告コピーを読む	2	○	MJS3210L	新聞社説を読む	2					
						MJS2230L	出版ジャーナリズム	2		MJS3211L	地方紙を読む	2					
						MJS2460L	スポーツジャーナリズム	2		MJS3280L	英字紙を読む	2					
						MJS2200L	日本のジャーナリズム	2		SOC3130L	現代社会研究	4					
						MJS2201L	アメリカのジャーナリズム	2		LIT3334L	中国のマスコミ	4					
						○	MJS2270L	若者とメディア	2		MJS347* ^L	現代メディア研究	2				
						POL2150L	現代日本の政治	4		SOC3350L	環境社会学	4					
						SOC2021L	社会調査法	4									
演習						ELS2371L	アメリカ文化	4									
										MJS3470L	メディアと人権	4					
										MJS3471L	環境とメディア	4					
										MJS3472L	女性とメディア	4					
										MJS3473L	子供とメディア	4					
										MJS3460L	スポーツにんげん学	4					
										MJS3490L	雑誌をつくる(デジタル編集実践講座)	4					
								○	MJS349*L	マスコミ特訓講座	2						

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業研究〔4〕